

# あさくち 議会だより

No.50

令和3年8月1日発行

## 令和3年 6月定例会

- ・ 臨時会 ..... ②
- ・ 6月定例会  
補正予算 ..... ②
- ・ 主な議案 ..... ③
- ・ 委員会レポート ..... ④
- ・ 市政を問う！一般質問 ..... ⑤

# 臨時会

4月15日に開催した臨時会において、新型コロナウイルス感染症対策として1億9,074万円を増額する一般会計補正予算を全会一致で可決しました。

## 主な内容

事業名	概要	補正額
子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症による経済的な影響の長期化に伴い、困窮するひとり親家庭の生活支援を行うため、低所得のひとり親家庭に給付金を給付する	2,378万円
新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種を行う	1億6,695万円

※1万円未満を切り捨てて表記しています。

# 6月定例会

6月定例会は、5月25日から6月10日までの17日間の会期で行われました。

## 1億721万円を増額補正

### 令和3年度一般会計予算の総額は145億6,247万円

## 歳出の主なもの

区分	事業名	事業の概要	補正額
総務費／ 民生費／ 教育費	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業	感染症の拡大を防ぐため、3歳から中学校3年生までの児童・生徒に対しマスクを配布するほか、衛生備品等の整備、本庁舎内の自動水栓化、自動ドアの新設等を行う	2,527万円
民生費	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症による経済的な影響の長期化に伴い、困窮する子育て世帯の生活支援を行うため、低所得の子育て世帯に対し給付金を給付する	2,747万円
	保育所等整備事業補助金	0歳児から2歳児までの保育施設利用定員の拡大を図るため、法人が行う小規模保育事業所の整備に要する経費に対し、補助金を交付する	3,398万円

※1万円未満を切り捨てて表記しています。

歳入の主なものは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金4,411万円などです。

# 主な議案

## 人事

○農業委員会委員の任命同意

【同意】

農業委員会委員に大橋繁雄氏、渡邊清志氏、友田陽勝氏、古川秀昭氏、佐藤和博氏、柚木栄蔵氏、虫明伸吾氏、虫明祝典氏、山下康朗氏、渡邊豊氏、梶原めぐみ氏、岡田直樹氏を任命することに同意しました。

## 陳情

○浅口市の補助金・交付金の交付ルールとそれぞれの補助金等について目的や対象者、補助金等の金額の他、事業の公益性や成果、それを踏まえた評価結果を公表することを求めることに関する陳情書

【採択】

提出者 山田 勝則  
採択した陳情は、市長に陳情書を送付し、処理の結果及び経過の報告を請求しました。

○浅口市議会本会議のユーチューブ等による動画配信を求めることに関する陳情書

【採択】

提出者 山田 勝則

## 反対討論(要旨)

石井由紀子議員

業者との委託契約について、本定例会から事務局職員による撮影動画のユーチューブ配信が決まっており、特別な経費をかける必要はない。

## 賛成討論(要旨)

竹本幸久議員

笠岡放送による議会放送が打ち切りとなっており、今後の措置が決まるまでの間だけでもユーチューブでお知らせをするべき。

香取良勝議員

全員協議会で決めたこと。議会は皆が見る権利がある。なぜやめてくれと言っのか分からない。

## 産業建設常任委員会委員長の異動



伊澤 誠

竹本幸久委員が6月7日付で産業建設常任委員会の委員長を辞任し、同日付で、伊澤誠委員が委員長に就任しました。

## 議案に対する賛否

本定例会で審議した議案に対する各議員の賛否は次のとおりです。

【○】賛成、【×】賛成でない、【-】不参加、【欠】欠席

議案名	議員名	井上邦男 (議長)	香取良勝	大西恒夫	青木光朗	藤澤 健	中西美治	桑野和夫	竹本幸久	佐藤正人	伊澤 誠	藤井立子	石井由紀子	横山達士	山下周吾	沖原有美	
承認第 3 号	専決した事件の承認(和解及び損害賠償額の決定)		○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	承認
同意第5~16号	農業委員会委員の選任同意		○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第42号	農業委員会委員の4分の1を認定農業者とすることにつき同意を求めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第43号	心身障害者医療費給付条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第44号	令和3年度一般会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第45号	令和3年度介護保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
陳情第11号	浅口市の補助金・交付金の交付ルールとそれぞれの補助金等について目的や対象者、補助金等の金額の他、事業の公益性や成果、それを踏まえた評価結果を公表することを求めることに関する陳情書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択
陳情第12号	浅口市議会本会議のユーチューブ等による動画配信を求めることに関する陳情書		○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	○	採 択

※議長は採決に加わりませんが、陳情第12号は可否同数のため、議長において採択と決定しました。

# 委員会レポート

## 総務文教常任委員会

○4月30日

陳情第11号 浅口市の補助金・交付金の交付ルールとそれぞれの補助金等について目的や対象者、補助金等の金額の他、事業の公益性や成果、それを踏まえた評価結果を公表することを求めることに関する陳情書について

令和3年1月6日に山田勝則氏から提出のあった本陳情については、慎重に審査した結果、願意が適当であるため、採択することに決定した。

本陳情を市長に送付し、その処

## 民生常任委員会

○4月27日

新型コロナウイルスワクチン接種事業について、市コールセンターを4月19日に開設し、ワクチンに関する一般的な問い合わせや、ワクチン接種の予約は一般の高齢者を対象に5月10日から受付を開始するとの報告を受けた。接種券を4月22日に発送し、市内13の医療機関での個別接種を行う。また集団接種はワクチンの充足が見込まれる6月以降で開始予定として、会場を3地区に1か所

理の経過と結果の報告を請求することとした。

○6月3日

本委員会に付託された議案第44号 令和3年度浅口市一般会計補正予算(第3号) 所管分について 歳出の主なものは、庁舎自動ドア設置事業費(334万9千円)・保育所等整備事業補助金(3398万9千円)。歳入の主なものは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(4411万3千円)・保育所等整備交付金(3021万3千円)。

原案のとおり可決すべきものと決定した。

ずつで検討中とし、移動支援としてワクチン接種後の帰宅にかかるタクシー代を接種1回につき上限3000円を1人2回まで助成するとの報告を受けた。

○6月4日

議案第44号令和3年度一般会計補正予算(第3号) 所管分について、歳出の主なものは、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業費として、ひとり親以外の低所得者に対し、子育て世帯生活支援特別給付金として、2747万円給付するもので、原案のとおり可決すべきものと決定した。

## 産業建設常任委員会

○4月28日

防災重点農業用ため池について、従前より、家屋や公共施設等被害を与える恐れのあるため池は「防災重点ため池」として、市内96か所が指定されていたが、防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法の施行により、その全てが改めて「防災重点農業用ため池」として指定されたことにより、堤体の劣化状況評価などが実施され、防

災工事や不要なため池の廃止工事を行っていくとの報告を受けた。

○6月7日

一般会計補正予算(所管分)について、地域おこし協力隊の報償費25万5千円(会計年度任用職員に期末手当等が支給されるようになり、その職員との均衡をはかるために協力隊員の報償費を増額するもの)の増額補正で、特別交付税で補てんされる。審査の結果、可決すべきものと決定した。

## 財政特別委員会

○4月22日

①公共事業発生残土民間受入募集要綱について、国土交通省の岡山河川事務所等1件、岡山県美作県民局等2件が、本市の要綱と同様に受入土量や面積などの要件を定めて公募しているとの説明を受けた。委員からは、市の財産である土を無料で業者に出すことは利益供与にあたるのではなどの意見があった。

②スポーツ施設人工芝等整備事業について、当初、三ツ山スポーツ公園多目的広場に整備する計画で設

計を行っていたが、地下に埋まっている廃棄物の関係で整備場所が寄島運動場に変更となった経過の説明があった。

③金光病院に対する地域総合整備資金貸付について、民間金融機関と共同して地域振興に資する民間事業活動等を支援するため、設備投資に係る無利子資金の貸付けを行う制度で、市が10億円を起債して金光病院に貸付けている。起債利子のうち市の実質の負担は約490万円であるとの説明を受けた。委員からの意見を踏まえ金光病院の老人保健施設整備の経緯について調査するよう求めた。

## 一般質問 市政を問う!

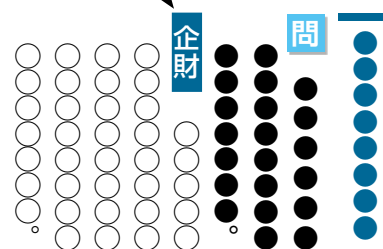


6月定例会では、6人の議員が一般質問で市政を質しました。

質問者	質問項目	ページ
香取良勝	○税金の無駄について ○笠岡テレビの放映について	6
大西恒夫	○笠岡放送 テレビ放送実質中止について ○水道事業について ○将来の広域合併について ○合併特例債について	6
山下周吾	○昨年6月議会で「市職員が新型コロナウイルスに感染した場合の対応について」を質問し、約1年が経過した。現在はどうか。 ○デジタル技術を利用して改善される職員の働き方と市民サービス向上への取組みについて ○防災について	7
桑野和夫	○新型コロナウイルス感染症対策について ○介護保険制度について ○35人学級について	8
石井由紀子	○地域公共交通について ○地域資源と産業について	8
沖原有美	○生理の貧困について ○GIGAスクール構想のタブレット活用について ○学童保育について	9

**寄支所** … 寄島総合支所長  
**金支所** … 金光総合支所長  
**会計** … 会計管理者  
**上下水** … 上下水道部長  
**産建** … 産業建設部長  
**健福** … 健康福祉部長  
**生環** … 生活環境部長  
**教育次** … 教育次長  
**企財** … 企画財政部長  
**教育長** … 教育長  
**副市長** … 副市長  
**市長** … 市長

答弁者



注釈



香取 良勝



## 税金の無駄について

**問** nokora、大谷地区元気いっばいまちづくり協議会、黒ニンニク研究会についての住民監査請求で返還措置を講ずるよう求められていると思うが、どう考えているか。大谷まちづくり協議会は2度の出頭要請にも応じない。円尾代表監査はアンケート調査の経費までは返さなくていいと言ったが違法ならば返還すべきでは。

### 金支所

大谷地区元気いっばいまちづくり協議会について、香取監査委員の見解は、提灯設置に係る経費及び同協議会が実施したアンケート調査の経費の合計額を返還すべきとされたが、返還はまだされていない。監査委員の合議に至っていないため、両監査委員の見解を真摯に受け止め、精査が必要と考えている。

**問** 黒ニンニクの件で弁護士と相

談して刑事告発した。警察は詐欺罪で立件したと言われた。警察が市へ捜査書類を取りに来たのでは。市民の税金だ。きちっと精査して、10万円全額返還すべきでは。

### 産建

黒ニンニク研究会については誤りに気づき、実績報告の訂正を市に申し出た上で、補助金の一部、2836円が返還された。また、住民監査請求の結果を受け、市民に不信感を与えたということで、令和元年度分の残りの補助金の全額を自主返納されたため、市による返還請求は行っていない。

## 笠岡テレビの放映について

**問** 市長からの申入れにより、笠岡放送が議会の放映を中止している。メディアは議会を全部放映しないといけないにもかかわらず放映しない。金光テレビのときには、放映を止めるようなことは一切なかったが見解は。

### 市長

議会放送が中止と決定されたことについては、残念であり、議会と笠岡放送、双方が協議し、早急に事態が改善されることを望んでいる。



大西 恒夫



## 笠岡放送テレビ放送実質中止について

**問** 市長が笠岡放送へ今年3月定例議会のテレビ放送中止を申し入れた件につき、市民の知る権利を権力によって封じ込めたと捉えられるが見解は。

### 市長

私個人が大西議員の一般質問について申し入れたもの。市民の知る権利に制限がかかったことは遺憾だと思っている。議会放送については、私が中止させたわけではなく、笠岡放送と議会とで決められたと聞いている。

## 水道事業について

**問** 3月議会では、水道を合併すると新庄浄水場の修復工事費がかかるので合併しないとのこと。修復しなかった場合及び将来的な人口減少を勘案した水量の不足は。

### 上下水

現状では鴨方浄水場だけの稼働だと日量3万m<sup>3</sup>の浄水能力に対して234m<sup>3</sup>不足する計算。また、将来的な人口減少を勘案した場合、西南水道企業団の水道ビジョンの予測では1か所の浄水能力である3万m<sup>3</sup>を超えない見込みで不足しないと考える。

**問** 新庄浄水場は、いつまで使用できるのか。それに代わる案の検討は。

### 上下水

供用開始から49年経過。法定耐用年数の60年には達していない。水道ビジョンでは、平成29年度から10年間で規模縮小、または施設統合に向けた準備を行う期間としている。鴨方浄水場に一本化することも想定している。

## 合併特例債について

**問** 現状と見通しは。

### 企財

浅口市の利用期限は令和7年度までで発行可能額は約163億5千万円。現在、令和2年度発行見込み額を含め71億7820万円。

### 市長

合併特例債も借金。費用対効果も考えながら充当していく。



山下 周吾



**問** 昨年6月議会で「市職員が新型コロナウイルスに感染した場合の対応について」質問し、約1年が経過した。現在は、

**問** 職員間においてクラスターが発生した場合の対応は。業務継続計画についてはどうか。

**企財** 行政の機能が発揮できない状況は避けなければならぬと考えており、基本的な感染防止策のほか、職員に風邪症状が見られたり感染者との接触が認められた場合の対応フローを作成し運用している。これまでにあった2件の職員感染も速やかな消毒作業が実施できた。

また、今後の対応強化として、自動検温器の導入などを予定している。

**健福** 業務継続計画について、概ねの案は策定できたが、優先業務について各課と協議中。引き続き取組んでいく。

**市長** 職員間での感染拡大により混乱をきたすことがないよう迅速かつ適切に対処し、行政サービスの継続に努めていく。

**問** デジタル技術を利用して改善される職員の働き方と市民サービス向上への取組みについて

**問** スマートフォンを利用しての市民サービスが増えている。子どもや成人に比べ高齢者への対策が遅れているように思われる。高齢者の利用を増加させるための対策は。

**企財** デジタル格差の解消が喫緊の課題であると認識している。浅口市独自の取組みとしてシニアのためのスマートフォン講座を開催する。

**市長** デジタル社会の実現に向けては、一人ひとりが最低限のデジタル技術を活用できる環境を作っていくことが重要。デジタル技術による業務効率化によって確保できた人的資源を、デジタルに対応できない方への支援に回していくという視点も持ちながら検討していく。

## YouTube 6月定例会録画配信

本会議の録画映像を「YouTube」で配信します。お好きな時にスマートフォンやタブレット等で視聴できます。

### QRコードから一般質問動画を視聴

スマートフォンやタブレット等でQRコードを読み込んでください。



## 会議録を設置しました

定例会の会議録を議会事務局（本庁舎3階）のほか新たに8か所に設置しました。

- 金光総合支所
- 中央公民館
- ふれあい交流館サンパレア
- 金光公民館
- 鴨方図書館
- 寄島公民館
- 金光さつき図書館
- 寄島総合支所
- 寄島図書館



桑野 和夫



## 新型コロナウイルス感染症対策について

**問** ワクチン予約方法が、途中で直接病院への電話に変わったのはなぜか。市民への周知はどうされたか。

**健福** 県主催の予約システム説明後、複数の医療機関から直接受付をしたいと連絡があり決定した。ホームページ、あさくちメール、笠岡放送など、できる限りの広報手段をとった。

**問** 64歳以下のワクチン接種について、混乱を避けるような対処を。

**健福** 市内会場ごとに分散しての予約受付を行ったり、コールセンターの電話台数を7台から14台に増やし、つながりやすい環境づくりをする。

**問** 緊急事態宣言を受けての経済対策は。

**産建** 岡山県飲食店等一時支援金の場合、事前確認が必要だが、浅口商工会が対象事業者に連絡をとった。

**市長** 国や県が行う各種経済対策については、商工会などの協力も得ながら事業者の方へお知らせし、必要な情報が迅速かつ確実に届けられるよう取組む。また、商工会と協力し行った事業者アンケートの結果をもとに、今後にも必要な経済対策を行っていく。

## 35人学級について

**問** 法改正により、2025年度までに、小2から小6まで35人学級へと引き下げが決まった。具体的な方法は。

**教育長** 市内小学校はすでに35人以下であり、指導の充実や体制、教育環境が一定程度整備されている。今後も少人数学級とICTの活用を両輪として学びを推進していく。中学校は、35人学級化を進めることで細かな指導ができると考えており、都市教育長会へ要望を上げていきたい。



石井由紀子



## 地域公共交通について

**問** 浅口ふれあい号の利便性を高める構想は。

**企財** 運行日数、ルート、バス停及び車両の改善を行ってきた。今年度改善として新たに2台に補助ステップを搭載。また、更新する2台にも搭載予定。今後も更なる向上に努めたい。

**問** 超小型電気自動車（グリソロ）の活用など新たな交通システムを検討する専門の課をつくる考えは。

**企財** 人員の問題、市の機構全体の関係、業務量として一つの課が成り立つかなど総合的に考えていく。  
ふれあい号、公共交通に対するセクションのあり方は課をつくるだけが対応ではないと思う。

## 地域資源と産業について

**問** 空き家を活用しての新規事業者発掘は。

**産建** 令和2年度に市内で新に創業する経費補助として、補助率2分の1、上限50万円の創業支援事業補助金を創設。店舗とは別に移住で空き家をリフォームする場合、補助率2分の1、上限20万円の空き家活用事業補助金が利用できる。ホームページ等知らせ、対象は全国。市内の方が新規就業の場合も使える。

**問** 観光産業発展のための新たな施策は。

**産建** 昨年金光町大谷地区を中心に撮影された、映画「とんび」のロケ地PR等を考えている。市・県観光連盟・大谷地区と共同で検討中。市単独事業としては映画の町並み再現やコラボ商品の販売、ロケ地マップの作成などを考えている。公開日(令和5年予定)が決定次第準備を進める。

また、県とJR提携の観光施策のプレキャンペーン(今年7月～9月)に188的反射望遠鏡の貸し切り共同事業を提案しており、天文の浅口を大きくPRできると考える。





沖原 有美

## 生理の貧困について

**問** 経済状況の悪化で生理用品の入手が困難な方が増えているが、防災備蓄を利用してはどうか。

**健福** 社会問題であると認識している。備蓄品の配布は考えていないが、別の方法を検討する。

**問** 学校での無償配布や生活保護世帯の対象者などに行き届いた支援をしてほしい。

**市長** 必要な生徒は、もらえる仕組みにする。生活支援相談員を一人増員し、支援体制の充実を図っていく。

## GIGAスクール構想のタブレット活用について

**問** タブレットを導入してどのような活用をしているのか。

**教育長** 学習ドリルソフトや観察記録の作成など、児童・生徒の発達段階に応じて、各教

科で活用している。

**問** 問題点や今後のオンライン授業についてはどうか。

**教育次** 環境整備済みのため、大きな問題はない。

**教育長** オンライン授業を想定し準備を進めている。

## 学童保育について

**問** 預かり体制の問題点は。

**教育次** 一部の地域で利用ニーズの増加に伴い支援員確保が難しくなっている。さらに、感染対策による職員への負担が増えている。

**問** 学童保育の支援員の待遇改善や人員確保の支援は。

**教育次** 支援員の人材確保のため処遇改善を行ってきた。また、国の交付金を活用し支援策を検討する。

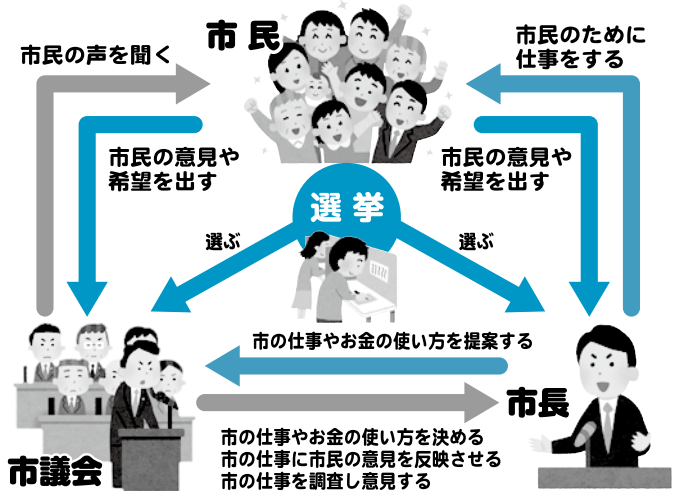
**問** 預かり体制をしっかりとしてほしい。

**教育長** 保育需要は増加しており児童クラブが果たす役割は今後重要になる。支援員の確保や質の向上を図るため、しっかりと支援を行っていく。

**市長** 共働きしやすい環境づくりのため、引き続き利用者のニーズに応じていく。

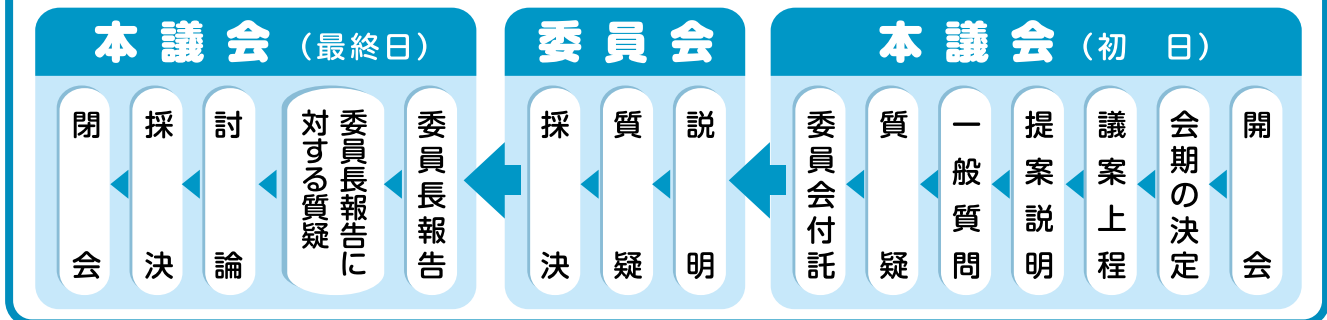
## 市民・市議会・市長の関係

市役所は、市民の生活のために仕事（市政）をしています。市政には、市民の意見が十分反映されなければなりません。市民は、市民の代表者として議員や市長を選挙で選びます。市議会は、市民の要望を伝えたり市政の進め方を決めたり、市政が正しく行われているかを確かめる仕事をしていて、「議決機関」と言います。市議会が決めた市政の進め方を守って、実際に仕事するのが市長などの「執行機関」です。市議会と市長などの執行機関は、対等の立場でお互いに話し合いながら、よりよい市政のために仕事をしています。



## 会議（定例会）の流れ

定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開かれ、予算や条例等の市政を進めていく上で重要な事項を審議します。会議の流れについての概要は、次のとおりです。



# インターネット検索からも動画を視聴できます！

浅口市議会では多くの方に議会の様子をお伝えするため、録画映像をユーチューブで配信しています。再生方法は次のとおりです。

- ① インターネット検索サイトに「浅口市議会 ユーチューブ」と入力し、検索
- ② 一番上に表示される「浅口市議会-YouTube」をクリック
- ③ ご覧になりたい画像をクリック  
(右端の > をクリックすると選択できる画像が増えます)



傍聴は、議会に触れることのできる最も身近な方法です。どうぞお気軽にお越しください。  
なお、次回の9月定例会は、8月31日9時30分から開会予定です。  
会議中、傍聴者はご自由に出入りできますので、まず受付を済ませてお入りください。  
会議の日程は、8月中旬に議会運営委員会で決定され、ホームページで公表します。



浅口市議会 検索

## 傍聴へお越しください

(本庁舎3階)

## 議員表彰

中国市議会議長会表彰

○ 正副議長普通表彰

井上 邦男

(正副議長3年以上)

全国市議会議長会表彰

○ 議員一般表彰

大西 恒夫 (在職15年)

桑野 和夫 (在職15年)

## 声の議会だより

目の不自由な方にも議会の内容をお知らせするため、浅口はるか会のご協力により議会だよりを音訳しています。

必要の方は社会福祉協議会へ  
☎0865・44・7744

## 表紙写真

岡山天文博物館入り口付近のアジサイが満開です。雨に濡れてなお一層あでやかな色を放っています。6月27日は博物館でかがく広場「光と虫メガネ」が開催されました。あいにくの曇り空でしたが、時折日が差し、参加した子どもたちは指導者の先生と楽しそうに工作をしていました。



## 広報特別委員会

委員長 伊澤 誠  
副委員長 佐藤 正人

委員 沖原 有美 山下 周吾  
石井由紀子 藤井 立子  
中西 美治

